

いつもお世話になっております。
ネット・イットの吉政でございます。

緊急出展を決定いたしました！

Open-XchangeのCEOが来月来日することになり、急きょ11月10日から開催されるクラウドコンピューティングEXPOに出展することとなりました。また、10月20日にワークショップも開催します。

Open-Xchangeは、ホスティング版、オンプレミス（自社運用）版の両方を含め、エンタープライズ向けのメッセージング&グループウェアとして世界中で1500万を超える顧客に利用されています。2009年は、ワールドワイドで80%の成長を成し遂げており、海外で急激に普及している会社です。弊社は独占販売契約を締結し、現在、クラウドベンダー様を中心に営業活動をしている次第でございます。

そのOpen-Xchangeの日本語版が、いよいよ来月発表されます。

SaaSプロバイダ向けのホスティング版は、例えば、初年度は定額制、2年目・3年目は、従量制課金されるというクラウドビジネスに特化した料金体系となっております。詳細はお問い合わせください。

先んじて、10月20日以下の通りワークショップを開催いたしますので、お時間がございましたらご参加頂けますよう宜しくお願いいたします。

■ データセンタ向けOXセミナー【10月20日開催】

<http://nextit.jp/seminar/ox1020.html>

それでは、今号も宜しくお願いいたします！

— 目次 —

【1】 【報道発表のご報告】

2010年9月27日発表

『Astaro RED 24時間365日サポート標準バンドル版』を発売開始
～専用小型デバイスでプランチサイトのセキュリティ管理を
ローコストで実現～

【2】 【セミナー関連】

クラウドビジネスを可能にするOpen-Xchangeメール・コラボレーション&
パラレルス自動化+仮想化ソリューションのご紹介

<http://nextit.jp/seminar/ox1020.html>

クラウドコンピューティングEXPO (Open-XchangeとAstaroで出展します)

<http://www.aki.cloud-japan.jp/>

【3】 【戦略コラム】

第五回：Open-Xchangeの競争力

— 詳細と解説 —

【1】 報道発表のご報告

■ 2010年9月27日発表

『Astaro RED 24時間365日サポート標準バンドル版』を発売開始

【報道発表原文】

http://nextit.jp/download/news/AstaroRED_PR_20100927.pdf

【掲載結果】

下記のメジャー7メディアに掲載されました。

- ・朝日新聞（ネット版）
<http://www.asahi.com/digital/bcnnews/BCN201009280006.html>
- ・日刊建設新聞
<http://www.nikken-times.com/market/1285590681>
- ・Yahoo!ニュース
<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20100928-00000004-bcn-sci>
- ・Exciteニュース
http://www.excite.co.jp/News/it_biz/20100928/Keyman_40_20031440.html
- ・キーマンズネット
<http://www.keyman.or.jp/3w/prd/40/20031440/>
- ・日刊工業新聞
<http://www.nikkan.co.jp/newr1s/r1s20100927n-09.html>
- ・BCN
http://biz.bcnranking.jp/article/news/1009/100928_124087.html

【解説】

現在、Astaroのビジネスは通常の自社利用用途からクラウドベンダー様への展開が加速化しており、注目度が上がっております。それ故に今回はオプション製品の発表にもかかわらずメジャーメディアへの掲載ができました。次はAstaro REDの事例を発表したいと考えておりますので、事例のご協力も引き続き宜しくお願いいたします。（吉政）

【2】セミナーの関連

- クラウドビジネスを可能にするOpen-Xchangeメール・コラボレーション & パラレル自動化+仮想化ソリューションのご紹介（10月20日開催）

急速に発展するクラウドコンピューティング、モバイル化時代への対応策として、社内情報伝達の確実性、共同作業最小限のツール整備が急務となりつつあります。Open-Xchangeは、企業が最小限必要としているメール機能、ドキュメント共有等を一括に、スムーズに、そして簡単にコストパフォーマンスを実現したグループウェアです。このセミナーでは、Open-Xchangeの効果的な運用方法を、デモンストレーションや Q&A セッションを交えてご説明します。お忙しい折、恐れ入りますが、是非ご出席賜りますようご案内申し上げます。

詳細は⇒ <http://nextit.jp/seminar/ox1020.html>

- クラウドコンピューティングEXPO（11月10日～12日開催）

11月のOpen-Xchange社CEO来日に合わせて、クラウドコンピューティングEXPOに出展します。展示物はOpen-XchangeとAstaroを予定しております。既に取材アポイントが入り始めており、当日はニュースサイトでもその動向を閲覧することができると思います。クラウドコンピューティングEXPOにご来場される方は是非、ネクスト・イットブースにお越しください。

クラウドコンピューティングEXPO ⇒ <http://www.aki.cloud-japan.jp/>

【3】戦略コラム

- 【第四回】Open-Xchangeの競争力

Open-Xchange関連でこの夏から矢継ぎ早に以下の報道発表をしております。

2010年7月29日発表

クラウドコンピューティング用のメッセージング&グループウェアのリーディングカンパニーOpen-Xchange 社と独占販売代理店契約を締結
http://nextit.jp/download/news/OX_PR_20100729.pdf

2010年8月5日発表

『Open-Xchange ホスティングエディション』の国内初のサービス提供へ向け、株式会社イーネットソリューションズと販売代理店契約を締結
http://nextit.jp/download/news/OX_PR_Esol20100805.pdf

しかしながら、上記の報道発表は予告編であり、最大の競争力である価格に
ページ(2)

についてはまだ発表していませんでした。

最大の競争力が価格？と思われるかもしれませんが、Open-Xchangeのメインテーマの一つにあるのは、マイクロソフト社のExchangeと同じ使い勝手をMacやスマートフォンなどのWindows以外のプラットフォームで圧倒的な価格差で提供することです。

例えば1000ユーザを利用している場合で、保守の内容が以下の通りとします。

- ・プログラムのバージョンアップ
- ・電話・メール・FAXによるテクニカルサポート（24時間365日）

この場合の価格比較は下記の通りとなります。

Exchange Srv(Ent)Cal(Std) 1376万4千円
Open-Xchange Server Edition 820万円

上記の通り40%の価格差があります。
MS ExchangeからOpen-Xchangeに切り替えることで、40%のコスト削減が可能になります。

更にホスティングエディションは基本機能は無料使用ですので、スモールスタートも可能です。この価格競争力が一歩差別化を実現できると思いますので、皆さま是非ご注目ください。

(吉政 忠志)

※「Open-Xchange」のWebページ
<http://nextit.jp/product/ox/index.html>

編 | 集 | 後 | 記 |

10月20日のOpen-Xchangeの弊社セミナーのプレゼンテーションは弊社社長自ら行う気合いのセミナーです。当日初めて発表される内容もあるかと思しますので、私自身も非常に楽しみにしております。(吉政)

=====
メール配信元：ネクスト・イット株式会社 「ネクスト・イットNEWS」編集部
発行人：営業推進本部 部長 谷尾 真人
編集人：マーケティングアドバイザー 吉政 忠志
東京都品川区南品川2-4-5NAビル TEL:03-5783-0702 FAX: 03-5783-0734
URL:<http://nextit.jp/> MAIL: info@nextit.jp
=====

※今後、弊社からのご案内が不要の場合は、誠に恐れ入りますがこのメールの返信で『ご案内メール不要』のご連絡をいただきますよう、宜しく願い申し上げます。

=====
(C) Next IT Inc., All Rights Reserved ==